



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

<https://ken-nonoyama.com/> mail@ken-nonoyama.com

No.711 2024.2.21

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

暮らし応援の予算に

2月26日より北区議会第1回定例会 新年度予算案を審議



(撮影場所: 赤水門・島水門)

東京都北区
令和6年度予算案主な事業 (2024年度)

「みんなで創る。北区新時代」の原を開き、
北区をさらに前へ進めるための積極的予算



北区は持続可能な開発目標 (SDGs) を実践しています。



※新年度予算案の主な
事業(プレス資料)は、
北区ホームページで
ご覧いただけます。



新規事業ではかねてより共産党区議団が求めてきた補聴器購入費補助が実現するほか、2025年度からの開始をめざす北区独自の給付型奨学金制度の導入検討、能登半島地震の教訓を活かす避

実現する切実な 区民要望

2月26日より3月27日まで、北区議会第1回定例会が開かれます。北区は、4月から執行する新年度予算案を議会に提出、予算特別委員会での審議に付されます。

また、2か年にわたって議論を重ねてきた子どもたちの権利を守る条例は、「東京都北区子どもたちの権利と幸せに関する条例」として議案提出。区役所での手続きを原則オンラインとする「北区デジタル推進条例」も新設条例として提出されます。

(のの山けん)

子どもの権利を 守る条例を制定

難所環境のさらなる充実、活気をもたらす商店街支援などが盛り込まれました(裏面参照)。

区議会第1回定例会 **日本共産党北区議員団の本会議質問**

2/26

(月) 13:00 頃

代表質問



せいの 恵子

2/27

(火) 14:50 頃

個人質問



ながい ともこ

※傍聴の際は区役所第1庁舎4階の区議会事務局で手続きをして下さい。議事により時間が前後することがあります。

新年度予算案の主な事業

北区の 2024 年度予算案に計上された主な新規事業を紹介します。



高齢者の補聴器購入費補助

851 万 6000 円

聴力機能の低下によりコミュニケーションが取りにくい住民税非課税（均等割のみ課税含む）の高齢者に、7 万円を上限に補聴器購入費用を助成。



活気もたらす商店街支援

1 億 741 万 3000 円

北区商店街連合会が検討を進める区内共通商品券デジタル化等の支援や、商店街コーディネーターによる伴走支援により、商店街活性化を創出する。



友好都市と連携した環境政策

896 万 1000 円

友好都市等と連携して、宿泊を伴う環境学習事業の実施、区役所が排出する二酸化炭素の、森林環境譲与税を活用したオフセットなどに取り組む。



避難所環境のさらなる充実

6114 万 2000 円

避難所における衛生面等の課題を踏まえ、簡易トイレ袋の備蓄を増量するとともに、避難者の通信環境を確保するための蓄電池を新たに導入する。



平和都市宣言記念事業

953 万 1000 円

北区名誉区民・故北村西望氏制作による「平和の女神像」創建 50 周年行事の開催、戦後 80 年誌の 2025 年度発行に向けた準備・検討を進める。



日本語教室への運営費補助

51 万円

地域で外国人などに対し、日本語を教えているボランティア教室の運営団体に、1 団体あたり上限 10 万円の運営費を助成する。



子どもの権利普及啓発

1142 万 6000 円

この 4 月 1 日に施行予定の「北区子どもの権利と幸せに関する条例」の内容について、出前講座や動画の作成、パンフレット作成などを行う。



遺族サポートデスクの設置

2279 万 2000 円

遺族が行う受付、申請書作成の補助、関係する課への案内など、およそ 60 種類の事務手続きについて、庁内の窓口で遺族に寄り添った支援を行う。